

信

(松本弘 岡藤商事理事)

先物協会ニュース

JCFIA マンスリー

JCFIA

JAPAN COMMODITY FUTURES
INDUSTRY ASSOCIATION

発行所 日本商品先物振興協会
〒103-0016
東京都中央区日本橋小網町9-9
☎(03)3664-5731 FAX(03)3664-5733
http://www.jcfia.gr.jp/

FUTURES PLAZA

私の好きな一文字

日経産業消費研究所

九〇年代に生まれ
た言葉に「グローバル
資本主義」があり
ます。冷戦終結後、
旧社会主義国が資本
主義に加わり、世界
中が資本主義になり
ました。その結果、
大競争時代が始ま
り、国境を越えた企
業の合併・提携が相
次ぎました。

取引所も合併含め改革を

合併・提携の目的は第一
に資本力の増強です。世界
の五位以内に入っていない
と生き残れないともいわれ
ます。燃料電池や高度な情
報システムなど巨額の開発
資金を捻出するねらいもあ
ります。

油メジャーの英BPと米ア
コムが合併したのがその典
型でしょう。日本でも財閥
の枠を超えた提携が続きま
す。本紙2月号の随想欄で
述べています。

- #### プロフィール
- 1971年3月 早稲田大学政治経済学
部卒
 - 1974年4月 日本経済新聞入社、商
品部記者
 - 1982年 東京経済部記者
 - 1988年 経済解説部次長
 - 1990年3月 米州総局(ニューヨーク)
次長
 - 1993年3月 経済解説部次長兼編集
委員
 - 1995年3月 経済部編集委員
 - 1997年3月 論説委員兼務
 - 1999年3月 日本経済新聞・産業消
費研究所研究主管

引所が誕生します。スケ
ルメリットを活かして最先
端の取引システム導入やク
リアリングハウスの設立を
目指すという趣旨です。

併せて十三年度の定率会
費を一枚二円に確定すると
ともに、十四年度の定率会
費予納額を一枚二円五十銭
にすることが承認された。

予納会費、二円五十銭

「会費・役員人事」
二家会長の挨拶の後、事
務局から平成十四年度の事
業計画・収支予算の説明が
あり、満場一致で承認され
た。

業界振興に舵切る

=臨時総会で14年度事業決定=



第3回臨時総会、東穀取の大会議室で(3月20日)

制度改善、広報に重点

信頼性の向上にも注力

先物協会は三月二十日、東京穀物商品取引所で第三回臨時総会を開き、平成十四年度の事業計画及び予算などを決定。「業界振興」を前面に打ち出し、積極的な活動を展開することとした。このため、広報費、事業費を大幅に増額するとともに、信頼性の向上にも一段と力を入れる方針を表明、全会一致で承認された。会員九十七社中八十八社(代理、委任含む)が出席した。

事業計画

平成十四年度の事業計画は平成十七年からの委託手数料の完全自由化を視野に入れ、「積極的に業界振興を図るとともに、その姿勢が会員に見えるようにする」という観点から編成することとし、①業

二家勝明会長の所信

当協会もこの四月で四年目を迎えました。これも会員各位のご協力の賜と感謝いたします。今後とも協会としては会員懇話会の場などを通じ、会員

会員にみえるように

「事業計画」
「予算」
「積極型で活動推進」

関西商品取引所が上場を予定している「冷凍エビ」の外務員講習会をのぞいてみた。仕事を終えて駆けつけ